

## 7. みんなで取組む景観まちづくり活動

地域の魅力を向上させていくためには、日々の暮らしや営みの活動の積み重ね、居心地よく感じる環境、行ってみたいと感じさせる雰囲気づくりなどの地域の活動が大切です。

本指針の策定までに実施してきた意見交換会の意見やアンケート結果等に基づき、地域住民等が一体となり主体的に取り組むことで、今よりもさらにまちの魅力向上につながる取組や活動について示します。

### ① 沿道などの環境美化活動

### ② 季節に応じた景観づくり

### ③ 地域内外に地域の魅力をPR

### ④ おもてなしの心の醸成

### ⑤ にぎわいづくり

### ⑥ 意識啓発



### 地域が取り組む景観まちづくりの例

#### ①沿道などの環境美化活動

- ・ゴミ捨てや雪捨てマナーの啓発
- ・散策路などを中心としたゴミ拾い
- ・草刈りや除雪のボランティア
- ・街路樹などの落葉拾い
- ・美化活動に対する宿泊施設などからのサービス（日帰り入浴券の提供等）等

#### ②季節に応じた景観づくり

- ・「定山溪温泉雪灯路」など季節に応じた取組への市民参加の促進 等

#### ③地域内外に地域の魅力をPR

- ・各宿泊施設や店舗から地域の美しい景観をホームページ等で発信
- ・溪谷への美しい眺めなど定山溪ならではの写真スポットの設定
- ・SNS やパンフレット等で隠れた感動スポットをPR 等

#### ④おもてなしの心の醸成

- ・宿泊施設等の従業員を対象にしたまち歩きやおもてなし研修
- ・ボランティアガイドの育成 等

#### ⑤にぎわいづくり

- ・時間別の散策コースの設定
- ・宿泊施設や店舗で食べ歩きメニューを提供
- ・二見公園など今ある施設を活用したイベントの開催
- ・日帰り客が立ち寄りやすい宿泊施設などの雰囲気づくり 等

#### ⑥意識啓発

- ・景観形成に関する専門家からのアドバイスを得る機会の充実等